

常新新聞

發行所 磐城共濟病院  
印刷所 川崎文治

一部金武銭 五號十二  
二部金武銭 告五字一  
三部金武銭 告五字一  
四部金武銭 告五字一  
五部金武銭 告五字一

休刊日 日曜大祭  
祝日 日ノ祭

本社 同番地 (電話六三〇番)  
印刷所 同番地 (電話六三〇番)

柏屋

の行流最  
ンリスモ  
賣廉大  
目ヲ二季

磐城共濟病院

院長醫學博士 助川喜四郎  
副院長醫學博士 藤井秀一  
醫學博士 竹内俊一  
醫學博士 押川公介  
醫學博士 小池德造  
醫學博士 近藤潤平  
醫學博士 河合健吉  
耳鼻喉科醫學博士 松本本松  
醫學博士 澤口清治  
藥劑士 吉本孝平  
顯出醫學博士 大瀧潤家

三月雛人形  
小道具一式  
景品附大賣出し

平二丁目  
いづや  
電話六四九番

刊夕日五月四

常警論壇

議會政治の改革

政界通人

(三)

(承前)故に若し普選が實施せられて多數の有権者が輩出すると雖もその結果に於ては矢張り現今の制限選舉と同じく眞に政治を理解したる上選舉權を行使するものは極めて少數に過ぎまいと思ふのでこれによつて選まれたる議員も現今の議員も其の質に於て差したる變化は來されず従つて議會政治の改革と云ふことは到底望まれないだらうと思ふ。然

株式會社百澤商店

百澤 易興

平町四丁目 (電話二二番)

今回弊店儀株式組織に變更仕り 層顧客各位の御便宜を圖る事と相成候間倍舊の御引立幾重も奉懇願候

大正十五年四月五日

株式會社百澤商店

百澤 易興

平町四丁目 (電話二二番)

手拭、消防被服 専染所  
印半天、風呂敷

小商店員入用

平町五丁目  
電話五五八番

株式會社百澤商店

百澤 易興

平町四丁目 (電話二二番)

今回弊店儀株式組織に變更仕り 層顧客各位の御便宜を圖る事と相成候間倍舊の御引立幾重も奉懇願候

大正十五年四月五日

山崎合名會社

元造 鹽屋山崎合名會社

番〇一園 電話  
番七二園 電話

精美  
美味  
經濟

磐城セメント

和洋銅鐵 釜屋商店

金物問屋 釜屋商店

磐城平町五丁目 電話九番 一三九番

▲良品廉賣、勝る商畧なし  
▲確實敏捷は釜屋の生命なり

賣れ行きが事實を證明する  
品質聲價共に拔群の!!

松吉屋本店

電話二四一番

品質優良 長合 精米所

番〇六一出呼話電町橋長町平  
マシタイ運配速早ズラハ拘ニ少多ハ文注御  
スマ願シ試御ハ度一非是

形人雛  
り賣安大

目丁三平  
店具玩郎大金

京都産出式新販賣 有聲座隣  
コーラス特約販賣

明鮮美優 嚙叮速敏

活版印刷の御用命を御願致します

所刷印日每警常  
五三町橋長町平  
(番〇三六話電)

### 本社主催 花見氣分豊富な 懸賞 行燈行列 御参加を乞ふ

本社は平町の花見景氣を一層熾んならしめんが爲め左記要領を依り「懸賞廣告行燈行列」を催します、何卒奮つて御参加の程を願ひ上げます

- ▼期日 四月十二三日頃(但し雨天の際順延)
- ▼集合地 新川端
- ▼行燈形状 形状自由なるも大きさは一人が擔ぎ得るを以つて一燈の範圍と爲す
- ▼行列順序 花火を合圖に樂隊を先登とし長橋町より材木町、鍛冶町、南町を経て新川町より五丁目に出で四丁目、三丁目、二丁目一丁目を過ぎ船屋町より古鍛冶町に曲折し更に播磨小路より田町大通りに出で大工町より六丁目、鎌田町に至り立町裏を再び新川端に到着
- ▼宣傳自由 行列進行に當り各参加者自身の宣傳ビラ撒布及び假裝等自由と爲す
- ▼行燈縦覧 その翌日より三日間新川端に参加行燈全部を縦覧して電燈を灯し一般の縦覧に供ふ
- ▼行燈審査 行燈の廣告意匠を審査し百燈に就き十五燈の割にて夫々受賞者を定む
- ▼審査員 平町知名の士に本社が囑託す
- ▼賞與 一等十圓、二等八圓、三等五圓、四等三圓、五等一圓、六等以下粗景(當夜参加者一同に食品提供)
- ▼會費 本社は一切池より金品の寄附を仰がざるを以つて一燈に就き二圓宛の實費を申受く
- ▼参加申込 平町長橋町五番地常警毎日新聞社
- ▼申込締切 四月十日

### 無學文盲な 壯丁が二名

然も夫れが平町に 町長の訓示

平町に於ける本年度壯丁は百四十名で之が徴兵検査は六月執行さるゝ筈であるが之等壯丁に對して近く伏見平町長は詳細な訓示をなす筈である、殊に伏見平町長

### 平町を中心とし 手當り次第に盗む 其犯罪數六十餘件

當時住所不定安達郡針道村生れ宗安三郎(三)は石城郡地方炭礦を轉々として流浪中手當り次第に窃盜を働いて居たが三日午後四時頃内郷村宮地内で遠藤三郎巡査に捕はれ目下平警察署にて吉田刑事部長係りで嚴重取調中の所自白した犯罪數約六十餘件に達し証品は刑事部にて山を成し被害者別で詮査中であるが判明した被害者の一部を擧ぐれば

- △平町立町鈴木市之助△同馬山イ△搔搔小路渡邊保太郎△材木町加藤光雄△鍛冶町岩崎イセ△立町遠藤未藏△材木町中山カヨ△鍛冶町鈴木貞治△一丁目佐藤シナ△大工町高橋八重藏△六丁目黒田タツ△研町丹野文太郎△大工町鈴木松太郎△内郷村宮佐藤喜重△同赤津三郎△材木町永山義太郎△仲間町永井與之助△大工町鈴木兵七△舊城跡長瀬説慈△田町熊谷丈作△白銀町安藤勝成△仲間町佐藤キクヨ△御町金子龍次郎

つた粉末砂煙の防止のため種々研究中で先般これが防止器コントロールス塵城籠を米國に注文申であつたがこの程到着したので専門技術員を擔當の上第一第二の工場を燒き釜煙道に設置する事になつたが同器は煙道により

### 花見時の季節に 注意のすく

家の戸締りや婦人の服装等 櫻村平警察署長談

いよゝ花見の季節が到来して来た、われも人も浮かれて宅を外に出るゝため例年この時期は空巢視スリ横行する ので各自は充分注意を要するこの期に最も注意を要することは婦人の服装で變態性の異性のしたづらに會ふことが多

帯の間に 見ゆるがしにさしはさんでゐるものがあるがこれ位危険なことはない、また婦人の多くは墓口

### 鐵路ゆがむ 列車が急停車

平驛着午後三時廿七分警越東線郡山發午後十二時半の



家庭 欄

罐詰について 罐詰には果物、肉類、野菜、貝類等あらゆる物が作られてあります。特徴は、長期間

### 子軍衣

▼昨年未頃長橋から藤棚迄の軌道間で縮緬紋付女羽織と男給

### 故縁川 職小頭の 胸像を建設

平消防組にては今から三年前の九月廿日品川白煉瓦の火災に際し我れを忘れて敢然猛火と闘ひ消火に努力中巨材の爲めに斃れた小頭緑川佐伯氏の尊き殉職を千古に残すべく赤堀信中氏に委嘱し工費約二千圓を投じて胸像を建設する爲め寄附募集を開始したと